

平成 30 年 10 月 23 日

各 位

会社名 Delta-Fly Pharma株式会社
代表者名 代表取締役社長 江島 清
(コード：4598 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理管掌 松枝 康雄
(TEL：03-6231-1278)

抗がん剤候補化合物 DFP-14323 及び DFP-17729
プレゼンテーションのお知らせ

Delta-Fly Pharma株式会社(本社：徳島市、代表取締役社長：江島 清)は、10月23日に開催される Sofinnova Japan Biopharma Partnering Conference 2018(主催：Sofinnova Ventures 社、場所：コンラッド東京)において、「Module Technology for Innovative Cancer Immunotherapy」と題して、抗がん剤候補化合物 DFP-14323 及び DFP-17729 についてプレゼンテーションを行いますので、お知らせいたします。

DFP-14323 は、がん患者の免疫能を上げる既存薬のウベニメクス(経口抗がん剤)に Module Technology を応用し、がん分子標的薬との併用による新規用途を探索した抗がん剤候補化合物です。

ウベニメクスは近年の研究により、がん幹細胞増殖に係る受容体である CD13 に結合してがん幹細胞の増殖を制御するとともに、ロイコトリエン A4 ヒドロラーゼ受容体に結合し、炎症に関わるロイコトリエン B4 の産生を制御できることが明らかになりました。

この研究成果に基づき、実地臨床でウベニメクスとがん分子標的治療薬との併用療法を実施した結果、末期肺がん患者の肺原発病巣消失に加えて、多発骨転移及び多発脳転移の消失が認められ、現在、日本国内で肺がん患者を対象とした臨床第Ⅱ相試験が進行中です。

DFP-17729 は、がん細胞の増殖に関与する Na^+/H^+ 交換輸送体を阻害する既存薬ですが、Module Technology を応用して免疫チェックポイント阻害薬との併用療法を動物で検討したところ、免疫チェックポイント阻害薬単独療法に比べて、優れた効果を認めました。

当社は DFP-14323 と DFP-17729 の開発を成功させることにより、新たな「がん免疫療法」の提供を目指しています。

以 上